

確かなまなびと豊かな心・健やかな体をはぐくむ 学校力向上プラン【学校評価計画書】

堺市立 三国丘幼稚園  
園長 田中 章恵

令和7年度 重点目標  
○3、4、5歳児の発達と学びの連続性を意識する ○幼児期の終わり（小学校就学前）までに育みたい視点の共有 ○研究実践園の取り組みの充実 ○早期支援の観点の共有

**まなびの現状** 意欲的に自分で遊びを見つけ広げられる子、友達と遊びをまねして遊んでみる子、教師が誘ったら一緒にしたり遊びを見つけたりする子、遊びに興味をもちにくくじっとしている子、いろいろなものに興味の対象が移る子など様々な幼児がいる。一人ひとりが自分の思いを様々な形で表出しており、特に大人に対して積極的な関わりを求める幼児の姿からは、家庭で愛されて育っていることが感じられる。家庭の愛情や人への信頼感を土台に、友達やクラス集団の中でも自分の思いを発信し、互いに遊びや生活をつくりだしていけるような姿を育みたい。今年度も、一人ひとりの特性を理解した支援の工夫や、幼児の自立や自己充実につながるような親の関わりを啓発も併せて、幼児が主体的に人とかかわる力を育てていきたい。

**ころ・からの現状**  
園内では、遊びや活動を楽しんでいる状況が多くみられる。自発活動ではほとんどの園児が好きな遊びを見つけて園庭でからだを動かしている。発育、発達上で個別の配慮や支援を必要とする幼児もおり、一人ひとりを正しく理解するとともに、集団の中での共生の教育をより一層進めていくために、遊びの中でお互いを分かり合い認め合う仲間づくりをめざして教育活動を進めていく。

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組 (重点とする取組)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期	進捗確認 (～10月)	達成状況 (年度末)	
								自己評価	学校関係者評価
確かな学び	遊びを通じた学びの育成	主体的・意欲的に遊ぶ中で友達と関わりを通して学ぶ幼児を育成する	一人ひとりの幼児の興味・関心を深める教師のかかわり方や環境構成を工夫する 幼児の主体的な遊びや生活をつくりだしながら、その中で友達との関わり合いにつながる支援や環境構成を探る	幼児の変容を保護者アンケートや園内会議で検討、判断	個別聴取と書面による評価内容	年間			
	保育力の向上	3年間を見通した教育課程の研究と教師の実践力の向上を図る	今年度の研修目標を目指し研究保育・研修を通して実践的に学ぶ 教師一人ひとりが自己発揮し、各自の学びや幼児理解など積極的な交流と共有により、教師の資質を高め合う	研究保育の事後研での指導講評、公開保育時のアンケートの総括 幼教研各部会や実践記録交流などによる学びや、教育課程、研究保育への反映の実態	個別聴取と書面による評価内容	年間			
豊かな心・健やかな体	豊かな心の育成	自然や生き物に触れて感動する心を育てる	四季折々の自然の変化を素材にし身近な事業への関心を高める (近隣公園への散歩、登降園時の発見を生かした活動など) 動植物の生態に感動する場面に接することを通して命を大切にすることを育てる	興味関心の深まりを幼児の変容や保護者アンケートから検討、判断	個別聴取と書面による評価内容	年間			
	健やかな体の育成	日ごろからの保健・衛生意識をもち、力いっぱい活動する意欲を育てる	保健行事や衛生の啓発を通して健康への意識を高める 避難訓練など安全な生活に向けた取り組みを通して命や安全に対する意識を高める	衛生(手洗い、トイレ等)のお話を各組行い、避難訓練(火災、地震、不審者)を毎月実施できたかで判断	個別聴取と書面による評価内容	年間			
子育ての支援	保護者や地域との連携	就学に向けた不安や子育ての悩み等の解消に向けた取り組みを行う	まめっこくらぶ、ふたばぐみなど、未就園児対象の園内での見学や体験等で園の雰囲気を知ってもらい、入園に関する手続きが円滑に進むようにする	9月願書配布からの相談、手続き等が円滑にできたかで判断	実施の状況	年間			
		保護者向けの講話や懇談・教育相談などを通じて、保育・子育てについて相談しやすい体制にする	保護者アンケートや幼児・保護者の変容について、園内会議で検討・判断	実施の状況	年間				

園長より

学校関係者評価から